

## 参考情報

ウェブアクセシビリティに関する情報は、インターネットで公開されています。

### 1. 山口県のユニバーサルデザイン

山口県では、平成 15 年 3 月に「山口県ユニバーサルデザイン行動指針」を策定し、各分野におけるユニバーサルデザインの取組を推進しています。

#### ◇ユニバーサルデザイントップ

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/44/18232.html>

### 2. 山口県のユニバーサルデザイン・イベント

山口県では、平成 20 年 5 月に「ユニバーサルデザインに配慮したイベント開催の主な留意点」を作成し、これに基づいて各種イベントを開催するとともに、関係団体や市町等が主催するイベントの後援を行う際には、この留意点を主催者側に示して、ユニバーサルデザインへの配慮を要請しています。

#### ◇ユニバーサルデザイン・イベント

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/44/18218.html>

### 3. 山口県のウェブサイトのアクセシビリティ

山口県では「ユニバーサルデザイン」の考え方にに基づき、山口県公式ウェブサイトを利用する際、提供する情報や機能に支障なくアクセスできるよう、ウェブアクセシビリティに関する日本産業規格 JIS x 8341-3 : 2016 及び「みんなの公共サイト運用ガイドライン」（総務省）を踏まえて、対応目標等を定め、ウェブアクセシビリティの確保と向上に取り組んでいます。

#### ◇山口県公式ウェブサイト ウェブアクセシビリティ方針・対応目標

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/21/12955.html>

### 4. WCAG

ウェブ技術の標準化を推進する国際的な団体 W3C (World Wide Web Consortium) が作成するガイドラインです。

#### ◇Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) 2.0 (日本語訳)

<https://waic.jp/translations/WCAG20/>

#### ◇Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) 2.1 (日本語訳)

<https://waic.jp/translations/WCAG21/>

#### ◇Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) 2.2 (日本語訳)

<https://waic.jp/translations/WCAG22/>

## 5. JIS X 8341-3:2016

JIS X 8341-3 の正式名称は「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」と言います。JIS X 8341-3:2016 は、WCAG2.0 と ISO/IEC40500:2012 と同一の規格として 2016 年に改定されました。

### ◇JIS X 8341-3:2016 解説

<https://waic.jp/docs/jis2016/understanding/201604/>

### ◇ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC:Web Accessibility Infrastructure Committee)

<https://waic.jp/>

## 6. 総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2016年版)」

ウェブアクセシビリティ（高齢者や障害者を含め、誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること）の維持・向上に向けた公的機関の取組を支援することを目的にして作成された手順書です。

### ◇みんなの公共サイト運用ガイドライン（2016年版）

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/b\\_free/guideline.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/guideline.html)

## 7. デジタル庁「ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック」

ウェブアクセシビリティに初めて取り組む行政官の方や事業者向けに、ウェブアクセシビリティの考え方、取り組み方のポイントを解説した初心者向けのガイドブックです。

### ◇ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック

<https://www.digital.go.jp/resources/introduction-to-web-accessibility-guidebook>

## 用語説明

- ・  $\alpha$  版

開発工程段階におけるアプリの試作版。機能やアプリ全体の完成度は低めの状態。

- ・  $\beta$  版

アプリの正式版をリリースする前段階のサンプル版。機能やアプリ全体の完成度は高めの状態。

- ・ アクセシビリティ

アクセスのしやすさ。情報へのアクセスのしやすさ。製品やサービスの利用のしやすさ。

- ・ ターゲットユーザー

アプリを利用すると想定されるユーザー。

- ・ テスター

ユーザーテストの対象者。ユーザーテストを実施する人。

- ・ バリアフリー

高齢者や障害者だけでなく様々な人にとっての障壁(バリア)を取り除く考え方。

- ・ ユニバーサルデザイン

年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが、はじめから利用しやすいようにデザインすること。施設・製品・サービスなどに配慮を行うという考え方。「すべての人のためのデザイン」のこと。